

2010年4月28日

バイオマス原料を使った高融点ポリアミドで東洋紡社と提携

当社は、東洋紡社と再生可能資源で作られた高融点ポリアミド樹脂開発に関する戦略的業務提携を結ぶことに合意しました。この提携により、当社と東洋紡社は、先進的な技術と低環境負荷を実現する新世代の高融点ポリアミド樹脂を展開します。

この新製品は、低吸水性と最大 70%を植物由来とする原料を使用し、当面、融点約 250度と 315度の2つのレンジで構成されます。

これらのユニークな特性は、以前はプラスチックを採用することができなかった耐熱性や寸法安定性が要求される消費者向け電気・電子部品や自動車関連部材の分野において、高度な技術が要求される金属代替品として特に適しています。

東洋紡社は、射出成型品および金属代替品の分野でユニークなノウハウを持ち、スペシャリティ・ポリアミド樹脂、フィルム、繊維を製造する日本を代表する化学メーカーです。

当社は、バイオマス原料を使ったポリアミド樹脂およびポリアミドモノマーの分野で世界をリードする化学会社です。アルケマは、最近、高度な技術が要求される自動車用途部材で、唯一、金属に代替可能で、かつコストセーブを実現するフレキシブルHTPA(高融点ポリアミド樹脂)であるリルサンHTを市場に投入しました。